

その副業、ほんとに大丈夫？簡単に儲かると思ったのに…



【事例】

- ・チャットで相談に乗るだけのアルバイトに登録したところ、登録料や手数料などの名目で費用請求された。
- ・「簡単な作業で1日1万円以上」という副業に申込みし、マニュアルを購入したが全く儲からない。
- ・荷物を受け取って転送するだけの「荷受代行」に申し込んだところ、自分の名義で携帯電話が契約されていた。

【アドバイス】

●簡単にお金を稼ぐ方法はありません

「楽して」「簡単に」儲かることはありません。事前に手数料などを請求されたら要注意。気軽に始められると強調するネット広告やSNS情報は安易に信用しないこと！

●個人情報を安易に教えない

荷物を受け取って転送するだけのアルバイトは本当に必要ですか？
個人に転送を頼むのは、本人確認が必要な荷物を第三者が手に入れるためです。自分の個人情報が犯罪に使われる危険もあります！

●うまさぎる話には裏がある

SNSやネットの広告だけでなく、求人サイトの情報の中にも、不正な求人が紛れ込んでいる可能性があります。

- ・求人の内容が現実離れした好条件で、採用のハードルが低すぎる
- ・求人企業の情報を検索しても出てこない、所在地の確認ができない
- ・働く前に、説明のつかない何らかの金銭負担を求められる

このような場合は、すぐに連絡せず、周りの人にも相談して冷静に内容を吟味しましょう。



保木本 尚子相談員

怪しいと思ったら、すぐ決めず相談を！



*不安な時は、まずは消費生活相談窓口をご利用ください。

役場住民課 TEL : 82-1112

鳥取県 黒坂警察署 TEL : 74-0110 消費者ホットライン TEL : (局番なし) 188

獣害対策 アップデート 第22回 マダニにご注意

日野郡鳥獣被害対策協議会
川野 風花
【問合せ】72-1399

気がつくとなすつかり春ですね。これから外で活動する機会が多くなるかと思えます。そこで気を付けていただきたいのは『マダニ』です。

獣害のコーナーでなぜ虫の話？と思われるかもしれませんが、このマダニは野山に潜み、動物や人間を吸血します。その過程で動物の病気を人間に伝播させることもあります。中には重症化する病気もありますので、マダニに咬まれないことが重要です。

対策として、イラストのように、長袖・長ズボンで長靴に裾を入れ、首元をタオルで覆うなどをして肌の露出を極力少なくしましょう。明るい色の服はマダニを発見しやすくなります。

マダニを完全に防げるわけではありませんが、忌避成分である「デイトイカリジン」という成分が入った虫よけを足元や袖口に振っておくのも良いでしょう。痛いマダニに咬まれても、痛

みがなく、気がつかないことがあります。マダニが咬みつきやすい柔らかい場所（頭皮・太もも・膝の裏など）にマダニがついていないか、入浴時などに確認してみてください。体にしっかり食い込んでいるマダニを無理に取るうとすると、マダニの頭部が皮膚に残ったり、マダニの体液を逆流させてしまったりすることがあります。面倒ですが、病院で取ってもらうことをオススメします。

また、最近ではマダニに咬まれた犬や猫を通じて、人間に病気がうつる例が増えています。定期的な駆除薬や、散歩後に櫛でマダニがついていないかチェックすると効果的です。虫も動物も動き出すこれからの季節、しっかり対策していきましょう！

